

ヤマハグループ環境データ

集計方法・範囲などの見直しにより、項目の変更および過年度データの修正を実施しております。

気候変動の緩和および気候変動への対応 ISO 26000 6.5.5		集計範囲： グループ（本社、生産/リゾート拠点）（物流データは主要販売拠点を含む） 集計時期： 年度末（3/31）					
項目	内訳等	単位	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
GHG排出量 スコープ1 GRI-305-1		万t-CO ₂	3.6	3.3	2.6	2.5	2.3
GHG排出量 スコープ2 GRI-305-2	マーケット基準	万t-CO ₂	15.4	15.4	14.1	13.3	13.5
GHG排出原単位※1 GRI 305-4		万t-CO ₂ /百億円	0.48	0.44	0.38	0.38	0.35
GHG排出削減量※2 GRI 305-5		万t-CO ₂	-1.7	0.3	2.1	0.8	0.02
バイオマスやバイオ燃料からのGHG排出量 GRI 305-5		万t-CO ₂	-	-	-	-	0.9
GHG排出量 スコープ3 GRI 305-3	購入した商品・サービス	万t-CO ₂	-	-	34.7	41.4	43.7
	資本財	万t-CO ₂	-	-	3.6	5.6	7.9
	スコープ1, 2に含まれない燃料およびエネルギー関連活動	万t-CO ₂	-	-	1.3	0.7	0.7
	輸送、配送（上流）	万t-CO ₂	-	-	12.4	11.1	11.1
	事業から出る廃棄物	万t-CO ₂	-	-	0.5	0.5	0.3
	出張	万t-CO ₂	-	-	0.4	0.4	0.3
	雇用者の通勤	万t-CO ₂	-	-	1.0	1.2	1.2
	リース資産（上流）	万t-CO ₂	-	-	該当なし	該当なし	該当なし
	輸送、配送（下流）	万t-CO ₂	-	-	1.7	1.8	2.2
	販売した製品の加工	万t-CO ₂	-	-	該当なし	該当なし	該当なし
	販売した製品の使用	万t-CO ₂	-	-	42.4	44.1	43.2
	販売した製品の廃棄後の処理	万t-CO ₂	-	-	0.5	0.6	0.7
	下流部門のリース資産	万t-CO ₂	-	-	該当なし	該当なし	該当なし
	フランチャイズ	万t-CO ₂	-	-	該当なし	該当なし	該当なし
投資	万t-CO ₂	-	-	該当なし	該当なし	該当なし	
物流輸送量※3 GRI 305-3		百万t×km	-	-	332,822	369,353	374,425
インドネシア植林活動によるCO ₂ 吸収量 （2017年度推計） GRI 305-5			第1期エリア※4 30,929t（12年間）		第2期エリア 11,542t（7年間）		

※1 スコープ1, 2合計値の売上高原単位

※2 スコープ1, 2合計値の前年差

※3 スコープ3のカテゴリ4

※4 ヤマハ発動機（株）との共同実施

エネルギー ISO 26000 6.5.4/6.5.5		集計範囲： グループ（本社、生産/リゾート拠点） 集計時期： 年度末（3/31）					
項目	内訳等	単位	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
エネルギー使用量計 GRI 302-1		MWh	383,223	376,785	338,094	292,261	292,029
再生可能エネルギー源からのエネルギー量		MWh	-	-	-	-	16,665
地域別	日本	MWh	244,602	237,624	198,904	172,546	162,467
	中国	MWh	72,506	70,920	68,362	51,596	54,660
	東南アジア	MWh	66,116	68,241	70,828	68,120	74,902

汚染の防止 ISO 26000 6.5.3		集計範囲： グループ（本社、生産/リゾート拠点）（*は国内） 集計時期： 年度末（3/31）					
項目	内訳等	単位	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
排水量計 GRI 306-1		万m ³	240.7	268.4	209.6	178.8	169.4
放流先別	河川・湖沼	万m ³	166.3	195.6	135.5	99.1	96.3
	半塩水取水源/海	万m ³	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	地下水	万m ³	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	下水道	万m ³	74.4	69.7	74.0	79.7	73.0
	他の組織への排水	万m ³	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
NOx排出量* GRI 305-7		t	38.5	34.8	32.4	32.6	29.7
SOx排出量* GRI 305-7		t	15.7	15.9	4.0	4.6	2.8
PRTR排出量* GRI 305-7		t	48.3	48.5	74.0	52.7	53.9
VOC大気排出量* GRI 305-7		t	145	152	179	165	184
環境リスク監査※	国内	拠点	2	2	2	4	4
	海外	拠点	4	3	2	4	4

※ 本社環境部門スタッフによる専門・技術的監査

持続可能な資源の利用 ISO 26000 6.5.4		集計範囲： グループ（本社、生産/リゾート拠点）（*は国内） 集計時期： 年度末（3/31）					
項目	内訳等	単位	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
取水量計 GRI 303-1		万m ³	281	298	241	221	207
水源別	地表水	万m ³	-	0.0	0.0	0.0	0.0
	半塩水/海水	万m ³	-	0.0	0.0	0.0	0.0
	雨水	万m ³	-	0.0	0.0	0.0	0.0
	地下水（再生可能）	万m ³	159	180	116	92	107
	地下水（再生不可 能）	万m ³	-	0.0	0.0	0.0	0.0
	油汚濁水/プロセス水	万m ³	-	0.0	0.0	0.0	0.0
	市水	万m ³	121	118	125	129	100
	他の組織からの廃水	万m ³	-	0.0	0.0	0.0	0.0
水の消費量		万m ³	54	51	44	51	45
水の再生利用 GRI 303-3	リサイクル水量	万m ³	28	12	16	16	20
	リサイクル率	%	21.9	13.2	18.3	15.6	25.4
木材調達量計※1 GRI 301-1		千m ³	-	-	-	85.2	85.8
形態別	無垢材	千m ³	-	-	-	47.4	50.4
	ボード材	千m ³	-	-	-	37.8	35.4
伐採地域別	日本	千m ³	-	-	-	1.1	2.4
	中国	千m ³	-	-	-	6.9	9.2
	東南アジア	千m ³	-	-	-	34.7	34.0
	オセアニア	千m ³	-	-	-	16.0	13.0
	北米	千m ³	-	-	-	12.0	14.4
	欧州	千m ³	-	-	-	8.0	10.3
	アフリカ	千m ³	-	-	-	0.5	0.8
	その他	千m ³	-	-	-	6.1	1.8
PRTR対象物質/VOC使用量*		t	758	300	232	206	203
廃棄物発生量 GRI 306-2		千t	13.6	14.3	13.5	13.6	11.5
再資源化の取り組み *	廃棄物発生量	千t	8.2	8.2	7.6	7.1	6.3
	再資源化率※2	%	100	99	99	99	99

※1 2016年に構築したシステムによる集計値

※2 埋立率より計算

製品・サービスの環境配慮 ISO 26000 6.5/6.7.5		集計時期： 年度末（3/31）					
項目	内訳等	単位	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
ヤマハエコプロダクツ制度 ※1	認定製品数	個	-	-	4	306※2	16
	エコラベル表示製品数	個	-	-	2	13	16
製品環境テーマの社内講習受講者数		人	24	24	19	17	13

※1 2015年12月制定の自社基準による制度

※2 既存製品の遡及認定を実施

ISO 14001内部環境監査		集計範囲： 本社、国内生産/リゾート拠点 集計時期： 年度末（3/31）				
項目	単位	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
内部環境監査員 有資格者数 (従業員中の人数割合)	人	-	-	490 (6.9%)	419 (6.2%)	381 (5.7%)
内部環境監査実施数	-	全9拠点	全9拠点	全8拠点	全8拠点	全8拠点

環境会計		集計範囲： 本社、国内生産/リゾート拠点、インドネシア生産拠点 集計時期： 年度末（3/31）					
項目	内訳等	単位	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
環境コスト	環境設備投資	百万円	142	245	169	373	780
	環境費用（人件費・経費）	百万円	1,383	1,376	1,343	1,240	1,081
環境効果	CO ₂ 排出削減量 GRI 305-5	万t	0.3	-0.2	1.1	0.5	0.1
	水使用削減量	万m ³	-14.5	-15.8	84.8	-7.0	10.8
経済効果	節約金額	百万円	-156	-465	826	223	449
	有価物売却益	百万円	292	329	357	256	383